

## 東京医科歯科大学病院 胚培養士（特定有期雇用職員） 募集要項

募集 職種	胚培養士（特定有期雇用職員）
募集 要員	2名
所属 部署	リプロダクションセンター/周産・女性診療科
採用 日	既卒：2024年6月1日以降（応相談）、新卒：2025年4月1日以降
職務 内容	<p>不妊治療における胚培養士業務全般</p> <p>[培養環境の管理、卵子検索、受精操作（通常媒精、顕微授精）、受精卵の培養・観察、卵子・精子・受精卵の凍結融解、胚生検（チュービング含む）、患者さんへの胚説明、精液検査・調整、データの記録・管理、物品の準備・管理等、胚培養士の仕事の説明・教育]</p>
応募 資格	<p>① 日本卵子学会の「生殖補助医療胚培養士」または日本臨床エンブリオロジスト学会の「認定臨床エンブリオロジスト」を保有している方</p> <p>② 2025年春に大学・大学院を卒業見込みの方 （農学・生物学系の学科を卒業または修了見込み、臨床検査技師の資格を保有または取得見込みの方）</p> <p>③ 職務全般に対して責任を持って従事できる方</p> <p>既卒は上記①と③両方、新卒は上記②と③を両方満たす方</p>
雇用 期間	<p>採用日～2026年3月31日（単年度契約）</p> <p>※勤務成績・業務の必要性・予算の状況により判断し、労使双方の合意があった場合、年度毎に契約を更新する。更新の限度は最初に採用された日から5年間</p> <p>（今回の募集は単年契約であるが、選考により任期の定めのない常勤職員として登用される場合があります）</p>
勤務 条件	<p>週 38.75 時間勤務（週休 2 日制）</p> <p>日勤業務（08:30～17:15）、時間外勤務（土日祝日含む）有</p>
給与	<p>本学給与規則等に基づき支給（年俸制、賞与等手当込み）</p> <p>支給日は毎月 17 日（当月払い）</p>

各種手当	<p>① 通勤手当（上限あり） ※月の途中に採用された方は、その月の通勤手当は支給されません</p> <p>② 実績に応じ時間外労働手当を支給</p>
休暇	年次休暇（本学就業規則に基づき付与）、特別休暇、病気休暇
社会保険	国家公務員共済組合健康保険、共済年金、雇用保険 加入
福利厚生	大学保養施設利用の他、ベネフィットステーションと提携し各種サービス利用可
選考方法	<p>1. 提出書類</p> <p>①履歴書（写真添付・押印）</p> <p>②職務経歴書</p> <p>※①と②は、大学 HP （<a href="https://www.tmd.ac.jp/employment/medical/iryougijyutu/indexhaibaiyou/">https://www.tmd.ac.jp/employment/medical/iryougijyutu/indexhaibaiyou/</a>）よりダウンロードして作成してください</p> <p>③各学会の胚培養士認定証のコピー</p> <p>既卒は上記①, ②, ③、新卒は上記①を提出してください。</p> <p>2. 選考方法</p> <p>一次選考：書類選考</p> <p>二次選考：面接・培養室の見学（選考日は書類選考通過者にのみ、担当者から連絡します）</p> <p>3. 応募締め切り</p> <p>2024年7月31日（適任者が決定次第、締め切る可能性があります。）</p> <p>応募の際は、封筒の表面に「リプロダクションセンター 胚培養士(特定有期雇用職員) 応募書類在中」と朱書きしてください</p> <p>応募書類の秘密は保持しますが、返却致しませんので予めご了承願います。</p>
備考	<p>リプロダクションセンターが、2025年に病院16階に移転する予定です。それに伴い、スタッフの増員と設備の増設を行います。生殖医療チームの一員として、情熱を持った方の応募を心よりお待ちしております。</p> <p>リプロダクションセンターHP: <a href="https://tokyo-reprocenter.com/">https://tokyo-reprocenter.com/</a></p>

書類 提出 ・ お問い合わせ先	〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 国立大学法人 東京医科歯科大学 総務部 人事労務課 人事第一係 電話：03-5803-5407
--------------------------	--